

研究員公募

2024年度より始まった国際共同研究加速基金（国際先導研究）「力の統一的理解に向けたエネルギーフロンティアの次世代への展開と国際的人材育成」（代表：花垣和則、以下「本研究」）を推進する機関（KEK、大阪大学、東京大学、名古屋大学、早稲田大学）は、合同で若干名の有期雇用研究員を公募いたします。

本研究では、国際大型プロジェクトを主導できる人材を育成、かつ測定器技術開発を推進し、次期エネルギーフロンティア実験と目されるヒッグスファクトリーやさらにその先の計画を我が国が主導するための礎を築くことを目指します。今回の公募では、本研究が進めるATLAS/LHC実験や次世代コライダー実験、測定器技術開発等、この科研費の趣旨に沿った研究を推進する若手実験研究者を募ります。また、海外で中長期滞在して研究を進める研究計画を強く推奨します。そのために必要な旅費・研究費等の支援制度があります。本研究に携わる若手研究者が現行実験を超えた次世代エネルギーフロンティア実験を国際的にリードする人材に育つことを期待しています。

国際共同研究加速基金（国際先導研究）2024-2030年度

「力の統一的理解に向けたエネルギーフロンティアの次世代への展開と国際的人材育成」

Webページ：<https://atlas.kek.jp/ilr-ef/>

1. 公募職種・人員

研究員（有期雇用）相当 若干名

※ 応募する機関により「特任研究員」など具体的な職名は異なります。

※ 関係機関全体で若干名の採用となります（KEKでの採用枠が0名となる場合もあります）。

2. 応募資格

応募時点で博士の学位を有する者、または着任までに博士学位取得見込みの者。

3. 研究（職務）内容 と 所属機関

以下のいずれか・または両方にまたがる研究（順不同）。

① ATLAS/LHC実験（検出器運用、物理解析、増強計画等）や次世代コライダー実験の推進……大阪大学・KEK素核研・東京大学・東京大学ICEPP・名古屋大学・早稲田大学

② エネルギーフロンティアの次世代加速器・測定器技術開発の推進

- a) モノリシックピクセルセンサーの開発…… 早稲田大学（KEK素核研も可）
- b) 先進FPGAを活用したトリガー処理ボードのAI技術開拓…… 名古屋大学
- c) 次世代コライダーのための超伝導磁石技術開発や高度化…… KEK共通基盤

上記の課題を踏まえていれば具体的な研究内容は自由ですが、所属する大学スタッフや国際先導メンバーと密に連携・協力しながら研究を進めることになります。

機関によって得意領域や特性がありますので、応募者は希望研究機関の受入研究者（項目10参照）に事前コンタクトをし、研究内容を検討していただくことを推奨しています。

高エネルギー加速器研究機構に着任となる場合は、勤務地はつくばキャンパスとなります。

（住所）〒305-0801 茨城県 つくば市大穂 1-1

高エネルギー加速器研究機構

つくばキャンパス

※職務内容、勤務地の変更：原則なし

4. 着任時期

採用決定後できるだけ早い時期。遅くとも2027年7月31日までに着任すること。

2027年3月に学位取得見込みの人も歓迎します。

5. 任期、雇用条件、勤務形態

単年度契約で、着任から最長3年間まで任期更新可能。年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額40万円程度（資格、能力経験等に応じて決定する）を支給する。ただし、職位、雇用条件の詳細（給与、諸手当、保険等）の詳細は各研究機関の就業規則による。応募する者は、予め問い合わせ先（項目10）に連絡すること。

高エネルギー加速器研究機構は原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。

（みなし勤務時間：1日7時間45分）

- ・裁量研究費として年間150万円程度を措置する。
- ・本研究の海外派遣制度へ応募できる。
- ・科研費「若手研究」等の外部資金申請を積極的に支援する。

6. 選考方法

上記研究機関の合同により、書類および面接による選考を実施する。面接は対面の実施を原則とする。配属先は応募者の希望を尊重しつつ、研究計画との適合性を踏まえて決定する。

7. 提出書類

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績リスト・主要論文別刷（3編以内）
- (3) 研究歴
- (4) 着任後の研究計画
- (5) 着任可能時期
- (6) 希望所属機関（複数希望可）
- (7) 2名以上による推薦書（または意見書）

複数の研究機関・部局に応募することができます。ただし複数の研究機関・部局に応募する場合、(6)に志望順位を明記すること。着任後の研究計画が希望所属機関ごとに異なる場合、それぞれの研究計画を(4)に明記すること。

8. 公募締切

2026年11月30日（月）

9. 提出方法

- ・応募者は、公募締切の1週間前までに、下記の応募用メールアドレスへ送付方法を問い合わせてください。
- ・応募書類は当方指定の方法によりPDFファイルで送付すること。送付方法は応募者に対して個別にお知らせします。その際、サブジェクト欄に「国際先導公募：応募者氏名」、メール本文に書類（7）の提出者の連絡先（メールアドレス）を明記してください。
- ・メール送信後2日が経過しても送付方法の指示がない場合は連絡してください。

応募用メールアドレス： ilr-ef-research-post@icepp.s.u-tokyo.ac.jp

10. 問い合わせ先メールアドレス

- ・ 大阪大学： 増渕達也 masubuchi@champ.hep.sci.osaka-u.ac.jp
- ・ KEK素核研： 生出秀行 hideyuki.oide@kek.jp
- ・ KEK共通基盤： 中本建志 nakamoto@post.kek.jp
- ・ 東京大学（理学系）： 寄田浩平 kohei.yorita@phys.s.u-tokyo.ac.jp
- ・ 東京大学ICEPP： 石野雅也 mishino@icepp.s.u-tokyo.ac.jp
- ・ 名古屋大学： 堀井泰之 yhorii@hepl.phys.nagoya-u.ac.jp
- ・ 早稲田大学： 廣瀬茂輝 shigeki.hirose@waseda.jp

本公募では、ATLAS/LHC実験や将来コライダー研究に意欲を持つ研究者を広く歓迎します。研究歴や専門分野にかかわらず、次世代エネルギーフロンティア研究を切り拓く意欲ある応募を期待しています。

11. 高エネルギー加速器研究機構におけるその他留意事項

①本機構では男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献等）及び人物の評価において優劣をつけがたい最終候補者（男女）がいた場合、女性を優先して採用します。

DE&I推進室 https://www.kek.jp/ja/about/de_and_i

②仕事と家庭生活の両立を図ることなどを目的とした在宅勤務制度があります。

③受動喫煙防止措置：屋内禁煙、屋外の所定の場所以外禁煙

④本機構は、応募者の皆様が安心して応募・選考に臨めるよう、セクシュアルハラスメント及びその他のいかなるハラスメントも容認しておりません。選考過程でハラスメントに関して不安や気になる点がありましたら、下記窓口に相談することができます。

相談者のプライバシーは保護されます。また、相談したことを理由として、選考において不利益な取扱いを受けることはありません。

KEKハラスメント相談窓口：<https://www.kek.jp/ja/about/compliance/harassment>